

○基本情報

記載日 平成28年2月15日

団体名	株式会社 有馬温泉企業	所管局名	経済観光局
設立目的	有馬温泉における温泉の安定供給を目的に、神戸有馬電気鉄道株式会社(現在の神戸電鉄株式会社)と当時の有馬町(現在は神戸市)により設立された。		

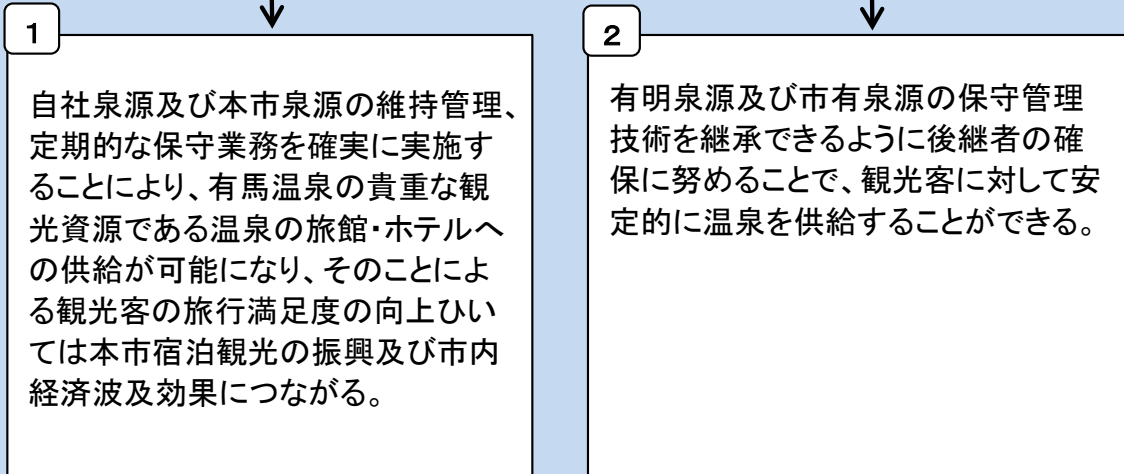
M

市が団体に求めるミッション Mission

長期	我が国有数の温泉地である有馬温泉において、自社で保有する有明泉源及び本市泉源の維持と温泉の安定供給に努める。
5年	1……有馬温泉企業が有明泉源より供給している6給湯先へ途切れのない安定供給に努めるとともに、本市泉源の日常の維持管理、計画的な修繕につながるような細やかな報告等を行い、本市泉源の安定的、計画的な運営に努める。 2……保守管理技術を継承するための後継者を確保する。

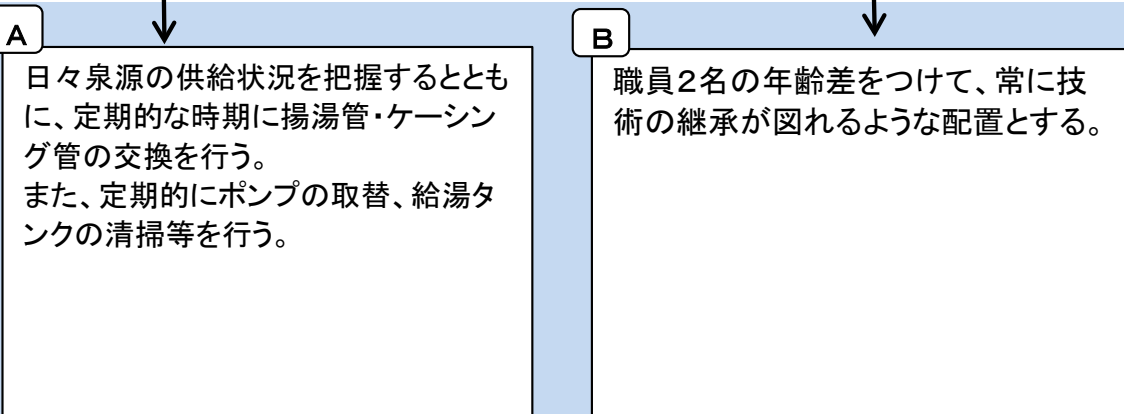
V

市民に提供する価値 Value



T

事業目標 Target



平成29年度 ミッションの達成評価シート1 [1次評価]

		記載日	平成30年9月5日
団体名	株式会社 有馬温泉企業	所管局名	経済観光局

○団体による自己評価[1次評価]

事業No.	1/A及び2-B	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号:1・2)
H29事業目標	蓄積されてきたノウハウにより、自社泉源及び市有泉源の維持管理に努め、安定的な供給状況を行う。		
H29実績評価	自社泉源及び市有泉源共に適切な維持管理により、安定的な供給を実現した。 また、泉源の状況についての市への定期的な報告及び有馬町に対しての情報共有も図り、町全体で泉源を管理していくよう努めた。		評価
			S A B C
H30事業目標	引き続き、自社泉源及び市有泉源の維持管理に努め、安定的な供給を行う。		
評価担当者	株式会社有馬温泉企業 代表取締役 福田 照久		

事業No.	1/A及び2-B	主要事業(様式1-3)との関わり	あり(事業番号:1・2)
H29事業目標	有明泉源及び市有泉源の保守管理技術を継承できるように後継者の確保に努める		
H29実績評価	今年度は職員の入れ替え等は発生しなかったが、現職員間でのコミュニケーションを密にし、技術の向上・継承に努めた。		評価
			S A B C
H30事業目標	引き続き、有明泉源及び市有泉源の保守管理技術を継承できるように後継者の確保に努める		
評価担当者	株式会社有馬温泉企業 代表取締役 福田 照久		

平成29年度 ミッションの達成評価シート2 [2次評価]

		記載日	平成30年9月5日
団体名	株式会社 有馬温泉企業	所管局名	経済観光局

○所管局による総合評価(ミッションの達成評価)[2次評価]

コメント	<p>【ミッション毎の評価】</p> <p>1.....評価 A (上記評価の理由) 自社泉源である有明泉源及び市有泉源については、ノウハウを活かした維持管理により、給湯先である旅館・ホテル等に対して安定的な供給が実現できている。</p> <p>2.....評価 A (上記評価の理由) 職員間のコミュニケーションを密にし、技術の向上・継承に努めていただいた。今後も引き続き、職員を入れ替える際は2名のうち1名ずつ交代させるなど、技術継承の観点に立った工夫を心がけていただきたい。</p> <p>【総合評価の理由】 泉源の維持管理による旅館等への安定供給のみならず、泉源を訪れた観光客に説明を行うなど、町の貴重な財産としての意識を持った管理が見受けられた。</p>	総合評価
		<p>S</p> <p>A</p> <p>B</p> <p>C</p>
<p>対応方法</p> <p>(総合評価がB又はCの場合は必ず記載)</p>		
評価担当者	経済観光局観光MICE部観光企画課 課長 星島 淳一	